

中東における紛争に関する共同声明

令和8年4月8日

(仮訳)

マクロン仏大統領、メローニ伊首相、メルツ独首相、スターマー英首相、カーニー加首相、フレデリクセン・デンマーク首相、イエッテン蘭首相、サンチェス西首相、フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長、コスタ欧州理事会議長及び高市総理大臣

我々は、本日、米国とイランの間で合意された2週間の停戦を歓迎する。

この重要な合意の実現に尽力したパキスタン及び関係するすべてのパートナーに感謝する。

今後の目標は、数日以内に、迅速かつ恒久的な戦争終結に向けた交渉を行うことである。これは外交的手段によってのみ達成し得るものである。

我々は、実質的な交渉による解決に向けた迅速な進展を強く促す。

これは、イランの民間人を保護し、地域の安全を確保するために極めて重要である。また、深刻な世界的なエネルギー危機を回避することにもつながる。

我々は、こうした外交的努力を支持する。この目的のため、我々は米国及びその他のパートナーと緊密に連携している。

我々は、レバノンにおいてを含め、すべての当事者に対し、停戦の履行を求める。

我々の各国政府は、ホルムズ海峡における航行の自由を確保するために貢献する。

最近のイスラエル・レバノン情勢について（外務大臣談話）

令和8年4月10日

- 3月2日のヒズボラーによるイスラエルへの攻撃以降、双方の攻撃の応酬が激化し、多数の民間人の死傷者が発生し、民間インフラにも多大な被害が及んでいることについて、我が国として深刻な懸念を表明します。
- 3月16日には、イスラエルによるレバノンにおける地上作戦の実施が発表されました。国際社会が自制を求める中で、本作戦が実施されていることを我が国として強く懸念します。レバノンの主権と領土一体性が尊重されることを強く求めます。
- また、3月29日から30日にかけて、国連レバノン暫定隊（UNIFIL）の要員3名が犠牲になりました。国連の要員に対する攻撃は許されるものではなく、我が国として、UNIFILの安全を脅かすいかなる行為も非難します。また、犠牲となった要員に心からの哀悼の意を表します。
- 我が国は、事態の更なる悪化を防ぐべく、イスラエルとヒズボラーとの間の敵対行為の即時停止を求めるとともに、全ての関係者に対し、国際人道法を含む国際法の遵守、国連安全保障理事会決議第1701号を含む関連決議の完全な履行、そして、更なるエスカレーションを回避するため、最大限の自制を行うこと、及び外交的解決に真摯に取り組むことを強く求めます。

「5 類型」を撤廃、武器の輸出を原則可能に 国会には事後通知 自民党が政府案を大筋了承

TBS テレビ

2026 年 4 月 13 日(月) 18:42

防衛装備品の輸出拡大をめぐり、政府はきょう、殺傷能力のある武器の輸出を可能とする運用指針の見直し案を自民党の会合で示し、大筋で了承されました。政府が武器の輸出を決定した場合、国会に事後的に通知するとしています。

きょう、自民党の会合で大筋で了承された政府による防衛装備品の運用指針の見直し案では、これまで「救難」や「輸送」など戦闘を目的としない「5 類型」に限り認めてきた要件を撤廃し、殺傷能力のある武器の輸出を可能にしています。

輸出先は協定を結んだ国に限り、現に戦闘が行われている国への輸出は特段の事情がある場合を除き、原則認めません。

また、輸出するかどうかについては、NSC＝国家安全保障会議で審議するとしています。

輸出することを決定した際は事後、国会に内容を通知し、事前の承認は求めないことにしています。

政府案はあす、自民党内の正式な手続きを経てから決定される予定です。